



森のフェスティバル2023

新年のご挨拶

新年おめでとうございます。令和5年5月に新型コロナウイルスは感染症法上の分類が5類へ変更され、...

家族様や関係者の皆様にはご心配とご不便をおかけしましたが、皆様のご理解とご協力のお蔭で、大過なく乗り切ることができました。...

取り巻き、「VUCA」時代 (Volatility: 変動性、Uncertainty: 不確実性、Complexity: 複雑性、Ambiguity: 曖昧性) とも言われる混迷の時代に突入した感があります。...

祥雲館は、今年創立25年を迎えます。たかが25年、されど25年。これまで何度も困難に立ち向かい、その都度職員がひとつになり、創意工夫で乗り越えてまいりました。...

しかし、人材不足や財政悪化といったネガティブな側面だけを嘆いていても前進することはできません。祥雲館が培ってきた「肯定的な思考こそが、より良い結果を生む」というポジティブ・アプローチを軸に、...

令和6年1月1日 社会福祉法人 豊悠福祉会祥雲館 総合施設長 井口 仁

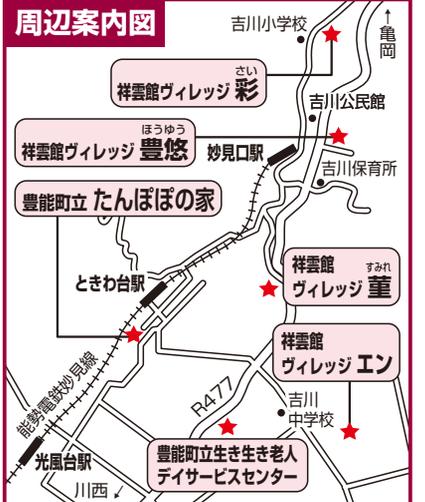
笑雲

第101号 発行：令和6年1月1日



〒563-0101 大阪府豊能郡豊能町吉川187-1 TEL: 072-733-2301 (代表) FAX: 072-733-2303

番号をお間違いないようご注意ください



笑雲 Café 第51回 新年特別企画！豊能町の隠れた魅力発見

自分の町のこと、知っているようで知らないことがたくさんあります。今回は、豊能町に住み、豊能町で働き、豊能町で第二の人生を過ごしている人達に集まっていただき、...

先月、観光客や地域住民にアンケート調査を実施しました。そこから見えてくる豊能町のいいところや課題など、一緒に考えてみませんか。...



【日時】令和6年1月27日(土) 10時30分～13時 【場所】祥雲館ヴィレッジ・彩 あじさいデイルーム (吉川36-1) 【参加費】1,200円 (昼食・お茶付)

お申込み：祥雲館 ☎072-733-2301 (1月15日まで) ※送迎を希望される場合は、申し込み時にお伝えください。

祥雲館SDGsプロジェクト2024

今回は、昨年10月の笑雲caféで用いた書籍「SDGsチャレンジ100 小さな行動から大きく世界を変えよう！」を紹介させていただきます。

この本は、子ども向けの書籍となっており、SDGsをより分かりやすく実践できるよう、100のチャレンジを提案されています。各チャレンジでは、なぜそれが必要で、どんな効果が期待できるかを丁寧に解説されています。...



この本を読めば、SDGsが身近なものとして捉えられる意識が生まれると思います。是非、手に取ってご覧ください。

この書籍は、祥雲館の事業所に設置しています。興味のある方は、お気軽に祥雲館まで問い合わせください。社会福祉法人豊悠福祉会 祥雲館 ☎072-733-2301



初日は、個人が経験した過去の出来事などを話しながら共有し、自分の強みや理想の同僚、自分像を描く

先日、管理者向けの組織活性化研修を行いました。この研修は、『自分たちの殻を破る日』10年後最高の状態にするための最初の一歩』をテーマとし、アブリシエティブ・インクワイアリー(AI)の考え方に基づいて、自分の強みや価値を見つめ直し、それを組織全体の発展にどのように活かしていくのかを考えました。参加者一人ひとりが自分の強みや価値を見つめ直す貴重な時間となりました。

より良い方向に進むためのスタート地点として、この研修は非常に意義深いものでした。

この研修で得たスキルを実践に移し、個人と組織の成長に寄与していくことが目標です。未来に向けて、

10年後の祥雲館を考える
アブリシエティブ・インクワイアリー合宿研修



TOPICS

★救急救命講座

職員研修で、救急救命講座を実施しました。いざというときに、行動できるよう備えています。



★まちかどインタビュー

SDGs活動の一環として、妙見口駅前で突撃アンケートを実施しました。豊能町以外の方々に、豊能町の印象などを聞かせていただき、これからの活動のヒントになりました。

★祥雲館親睦会

共通の趣味を持つ仲間とクラブ活動をしています。今秋は日帰りバス旅行や一庫ダム周遊里山マラソン大会に参加したり、京都へ歌舞伎を観に行ったりと楽しみました。



★長寿のお祝い

特別養護老人ホームの100歳の男性ご利用者が、豊能町で最高齢の表彰を受けられました。豊能町長より、表彰状を授与していただき、和やかに談笑されました。ご家族様も同席され、大変喜んでいただきました。



TOPICSはホームページでも詳しくご覧いただけます。

祥雲館

検索

facebookはこちら



祥雲館 facebook

検索

エピソード

看取り介護を受けておられる利用者さんに、「どこか行きたい所や、やりたいことはありますか」と尋ねたところ、「家に帰りたい」と答えられました。すぐに、担当職員、看護師、家族と協力し、一時的に自宅に帰る日程を調整し、家族とかけがえのない時間を過ごしていただくことができました。

看取りケアの場合、私たちは、利用者の人生の最期を快適で安心なものにするため支援しています。限られた時間が有意義なものになるよう利用者の想いを伺い、できる限り迅速に行動することが重要だと気づくことができました。



祥雲館では、ホスピタリティを大切にしました支援を実践しています。今月も実践事例を紹介します。

マネしたくなる支援

事業所建設工事のお知らせ

【工事概要】 障がい福祉サービス「共同生活援助(グループホーム・男性用)」施設 木造2階建

【所在地】 豊能町吉川214番1

【工期】 令和6年2月～6月

【開設予定】 令和6年7月以降



イベントや日常の様子は公式SNSで随時配信しています。

Twitter

@jinseinogakkou



Instagram

hoyufukushikai



Facebook

hoyufukushikai



YouTube 「ろんじえびTV」絶賛配信中!



次号は、令和6年3月25日～31日配布予定です。

編集後記

あけましておめでとうございます。初詣は皆さん行かれましたか? 初詣に行くのですが、神社やお寺によつて「吉」「大吉」「小吉」などのおみくじの順番は違うそうです。小吉や凶でも意外と良いことが書かれていたりします。吉凶の結果ばかりにこだわらず、おみくじからのメッセージをヒントに新年をすてきな1年にしませんか。

広報担当 宮嶋